

事業所職員による放課後等デイサービスに対する評価及び意見

- ・ 放課後等デイサービスを利用する障害児に関わる職員 7名が回答
- ・ アンケート実施日 令和2年2月
- ・ 評価の方法(3択)「はい・どちらともいえない・いいえ」

チェック項目		評価と意見 及び 改善内容
環境・体制整備	1 職員の配置数は適切であるか	<p>はい 72% どちらともいえない 28%</p> <p>・放課後の時間に合わせて勤務しているため、全体の職員体制がわからない(1名) ⇒ 一週ごとに職員配置表を作成しており、全職員が閲覧できるように貼り出します。</p>
	2 事業所の設備等について、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	<p>はい 86% どちらともいえない 14%</p> <p>・デイルームと台所の段差に注意が必要(1名)</p>
業務改善	3 業務改善のための目標設定や振り返りに、広く職員が参画しているか	<p>はい 58% どちらともいえない 42%</p> <p>・スタッフ全体ミーティングに児童指導員が出席していない(2名) ⇒ 放デイ担当者のミーティングを定期的に行います。</p>
	4 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<p>はい 72% どちらともいえない 28%</p> <p>・年2回以上の受講が義務づけられているが、児童指導員には義務としていない(1名) ⇒ 放デイ担当者も専門的な研修を受講するよう心がける</p>
適切な支援の提供	5 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画書を作成しているか	<p>はい 100%</p>
	6 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<p>はい 57% どちらともいえない 43%</p> <p>・毎朝のミーティングにおいて情報共有や打ち合わせを行っているが、午後出勤者らが出席できない(1名) ・児童指導員と介護職員が打ち合わせをする時間がないので、記録にて申し送りしている(1名) ⇒ 児童指導員が出勤したらずぐに、介護職リーダーと打ち合わせをおこなう。</p>
	7 定期的に、職員間で打ち合わせを行い、行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<p>はい 57% どちらともいえない 29% いいえ 14%</p> <p>・1ヶ月に一回、スタッフ全体ミーティングを開いている(1名) ・曜日によって児童指導員や担当スタッフが変わるため、連絡帳や個人記録票を通じて情報共有している(1名) ・児童指導員がパート勤務のため他職員と打ち合わせする機会が作れない(1名) ⇒ スタッフミーティングの記録を全職員が目を通す。児童指導員が出勤したらずぐに、介護職リーダーと打ち合わせをおこなう。</p>
	8 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<p>はい 100%</p>
	9 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<p>はい 57% どちらともいえない 29% いいえ 14%</p> <p>・児童指導員が1日1名配置なのでモニタリングを行う時間が取れない(1名) ⇒ 配置を増やすなどして定期的にモニタリングを行う時間を作る。</p>
関係機関	10 障害者相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<p>はい 86% どちらともいえない 14%</p> <p>・サービス担当者会議の開催がない(1名)</p>
	11 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	<p>はい 86% どちらともいえない 14%</p> <p>・必要な情報は問い合わせしており共通理解が図れている(1名)</p>
	12 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか	<p>はい 43% どちらともいえない 57%</p> <p>・必要な情報は問い合わせしており共通理解が図れている(1名)</p>

関 や 保 護 者 と の 連 携	13	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか
	14	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか
	15	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか
	16	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか
保 護 者 へ の 説 明 責 任 な ど	17	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか
	18	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか
	19	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか
	20	個人情報に十分注意しているか
	21	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか
	22	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか
非 常 時	23	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか
	24	食物アレルギーのある子どもについて、適切に対応がされているか
	25	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか

はい 29% どちらともいえない 71%

・アセスメントや個人記録票の情報を参照している(1名) ・必要な情報は問い合わせしており共通理解が図れている(1名)

どちらともいえない 100%

・該当の子どもがいない

はい 100%

・児童館へ行き他のお子さんと交流するようにしている(1名)

はい 86%

どちらともいえない 14%

・送迎時に短時間でも子どもの様子を伝えるようにしている(1名) ・交換ノートで情報交換している(1名)

はい 100%

はい 57%

どちらともいえない 43%

・連絡帳や交換ノートと活用し悩み等を伝えてもらっている(1名) ・児童指導員または管理者が助言したり何らかの支援を行っている(1名)

はい 100%

・スタッフ会議や法人理事会で協議し対応している(1名)

はい 100%

はい 100%

はい 86%

どちらともいえない 14%

・「夏祭り」「体操教室」等のイベントを開催している(3名)
・パート職員なので事業所の行事を全て把握していない(1名)

はい 14%

どちらともいえない 72%

いいえ 14%

・介護サービス提供中に訓練を実施しており、子どもが参加していない(2名)
⇒ 子どもが利用している時間帯にも訓練を行う。

はい 100%

・アレルギー、塩分摂取量、カロリー制限等に対応している(2名) ・食札にアレルギーや嫌いな物、グラム数を記してある(2名)

はい 43%

どちらともいえない 57%

・事例集を作成していないが、起こりうるケースについて勉強会を行っている

公表日 令和2年3月30日